

平成25年第1回

伊根町議会定例会会議録

平成25年3月14日（第3号）

伊 根 町 議 会

平成25年第1回（定例会）

伊根町議会 会議録（第3号）

招集年月日	平成25年 3月14日 木曜日						
招集場所	伊根町コミュニティセンター ほっと館 ふれあいホール						
開閉の日時 及び宣告者	開会	平成25年 3月14日 9時27分			議長	宮下 愿吾	
	散会	平成25年 3月14日 10時24分			議長	宮下 愿吾	
応（不応）招 議員及び 出席並びに 欠席議員	議席番号	氏名	出欠	議席番号	氏名	出欠	出席10名 欠席 0名
	1	和田 義清	○	6	松山 義宗	○	
	2	上辻 亨	○	7	三野 三千彦	○	
	3	濱野 茂樹	○	8	泉 敏夫	○	
	4	宮下 愿吾	○	9	大谷 功	○	
5	佐戸 仁志	○	10	奥野 良一	○		
地方自治法 第121条 の規定によ り説明のた め出席した 者の職氏名	職	氏名	出欠	職	氏名	出欠	出席12名 欠席 0名
	町長	吉本 秀樹	○	総務課主幹	鍵 良平	○	
	副町長	小西 俊朗	○	住民生活課主幹	上山 富夫	○	
	教育長	石野 渡	○	地域整備課主幹	泉 吉広	○	
	総務課長	泉 良悟	○	地域整備課主幹	須川 清広	○	
	住民生活課長	芦原 誠	○	教育次長	梅崎 良	○	
地域整備課長	白須 剛	○	会計管理者	前野 義明	○		
職務のため 出席した者 の職氏名	議 会 事務局長	今岡 敬雄	○	主 事	上岡 真次	○	
会 議 録 署名議員	3番	濱野 茂樹		5番	佐戸 仁志		
議事日程	別紙のとおり						
会議に付 した事件	別紙のとおり						
会議の経過	別紙のとおり						

平成25年 第1回 伊根町議会定例会

議事日程 (第3号)

平成25年3月14日(木)

午前 9時27分 開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 議案第5号 平成25年度伊根町財産区特別会計予算
(質 疑)
- 日程第 3 議案第6号 平成25年度伊根町介護保険特別会計予算
(質 疑)
- 日程第 4 議案第7号 平成25年度伊根町訪問看護事業特別会計予算
(質 疑)
- 日程第 5 議案第8号 平成25年度伊根町後期高齢者医療特別会計予算
(質 疑)

会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 議案第 5 号 平成 2 5 年度伊根町財産区特別会計予算
(質 疑)
- 日程第 3 議案第 6 号 平成 2 5 年度伊根町介護保険特別会計予算
(質 疑)
- 日程第 4 議案第 7 号 平成 2 5 年度伊根町訪問看護事業特別会計予算
(質 疑)
- 日程第 5 議案第 8 号 平成 2 5 年度伊根町後期高齢者医療特別会計予算
(質 疑)

会 議 の 経 過

平成25年3月14日(木)
午 前 9時27分 開議

◎ 開会・開議の宣言

○議長(宮下愿吾君) おはようございます。本日はご苦労さんでございます。

ただいまの出席議員は全員です。

これより、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

◎ 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長(宮下愿吾君) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第116条の規定によって、議長において

3番、濱野茂樹君

5番、佐戸仁志君を指名します。

◎ 日程第2 議案第5号

○議長(宮下愿吾君) 日程第2、議案第5号 平成25年度伊根町財産区特別会計予算を議題として、これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑なし、質疑なしの声があります。質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(宮下愿吾君) 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

◎ 日程第3 議案第6号

○議長(宮下愿吾君) 日程第3、議案第6号 平成25年度伊根町介護保険特別会計予算を議題とし、これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑ありませんか。質疑がないようですが、質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(宮下愿吾君) 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

◎ 日程第4 議案第7号

○議長(宮下愿吾君) 日程第4、議案第7号 平成25年度伊根町訪問看護事業特別会計予算を議題とし、これから質疑を行います。6番、松山義宗君。

○6番(松山義宗君) 327ページの車両購入というところなんですけれども、行政というのは民間に対して先進的なことをするというのも1つかと思うんです。例えば育児休暇、そういったものも役場内から最初始められて民間に移っていったということもありますので、できればどうせこの車両ということでもありますので、電気自動車のようなものを検討されたらどうかと思います。その電気自動車を購入するに当たってステーションが要るとか、充電のそういった設備が必要であれば、それはまた民間のほうが整備するとか、新たな事業を生み出すきっかけにもなりかねないというふうに私は考えておりますので、できれば町内だけで使うのであれば、電気自動車の購入を考えられたほうがいいんじゃないかと思いますがいかがでしょうか。

○議長(宮下愿吾君) 上山主幹。

○住民生活課主幹(上山富夫君) 松山議員、電気自動車の導入はいかがかというご質問でございますが、この訪問看護の特別会計におきましては、会計の予算もなかなか小さなところでございまして、それから全て軽自動車です。現在対応させていただいております。なるべく狭いところでももちろん町内で個人のお宅を訪問させていただくのになるべく小さなもののほうがよいのかなとい

うふうに思っております。町内にも電気の小型のものも走っておりますが、まだ私どものほうでは値段ですとか実用性等も十分に検証できておりません。今回ご質問ございましたので少し検討させていただくことは可能かと思いますが、現段階ではまだ検討しておりませんでしたので、このことも踏まえて、まだすぐに購入ということになりませんので少し検討の時間をいただきたいと思っております。

○議長（宮下愿吾君） よろしいですか。6番、松山義宗君。

○6番（松山義宗君） ありがとうございます。

例えば電気自動車を購入されてそれが初めてでとっかかりかもしれません、そのことによって例えば美しい連合に加盟されているわけですから、伊根の海沿いだけは電気自動車を通れるかどうか、そういった次なる展開というものが考えられるので、ぜひとも先進性を持って導入していただきたいというふうに思います。

以上です。

○議長（宮下愿吾君） 答弁はよろしいですね。

○6番（松山義宗君） はい。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ございませんか。質疑ありませんか。質疑がないようではありますが、質疑を終わりたいと思っておりますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

◎ 日程第5 議案第8号

○議長（宮下愿吾君） 日程第5、議案第8号 平成25年度伊根町後期高齢者医療特別会計予算を議題とし、これから質疑を行います。質疑ありませんか。質疑がないようであります。質疑を終わりたいと思っておりますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

◎ 議案第1号～議案第8号平成25年度伊根町一般会計予算 他7特別会計予算案

○議長（宮下愿吾君） 以上で平成25年度伊根町一般会計予算ほか7特別会計予算議案の全てが終わりました。全会計全てを通して何か質疑がありましたらこれを受けることといたしたいと思っております。全会計を通じて質疑をお願いいたします。7番、三野三千彦君。

○7番（三野三千彦君） 100ページです。

有害鳥獣についてお尋ねしたいというふうに思います。

猿のほうなんですけれども、現在、野室地区のほうにおりをやっておるようですし、また今年に入ってから、去年ですか、去年まで十何頭かの猿が捕らえておるというふうに聞いております。殺処分もしておるようですし、今後、おりの中に入ったらセンサーで落ちるおりだとは聞いておるんですが、あれはいわゆるそれこそ猟友会の人らに聞いておる中では、十何頭でとるのはもったいないと、猿をとるのが。1回もって30からそこら入ったときにとったらどうだと、そのほうが効率的と違うんかというような話も聞いておるんです。そういった中で猿そのものを殺す、きのう松山君が質問しておったと思うんですが、殺すんだという話が出ておったんですが、殺すのは誰が殺すのか。埋めるのは簡単ですけれども、その辺はどのように考えておられるのかな。

○議長（宮下愿吾君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） 猿の屠殺につきましては銃で処置をしているという現状でございます。銃は資格のある者しか使えませんので猟友会の皆さんにお願いをしております。

○議長（宮下愿吾君） 7番、三野三千彦君。

○7番（三野三千彦君） その殺処分なんです、おりによけ入ったときには、猟友会のほうは何も話を聞いておらんと。誰が殺すんだろうという心配もしているようです、猟友会が。猟友会に頼むんだったら頼むでちゃんと頼まなんだら、猟友会のほうもまたいろんな人がおるので、やかま

しいことを言う人もおるかわからんで、その辺はちゃんと頼まんとしにくいかなというふうに思っておりますので。

○議長（宮下愿吾君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） 一応、猟友会さんのほうにも鳥獣害の協議会のほうも通じても協議をしておりますし、会員皆さんに浸透しているかどうかちょっとまだ確認はできておりませんが、しっかりと協議をして歩調を合わせて捕獲活動に取り組みたいと存じます。

（「休憩お願いします」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 休憩、はい。暫時休憩をいたします。

休憩 9時42分

再開 9時44分

○議長（宮下愿吾君） 再開をいたします。休憩前に引き続き会議を開きます。

1番、和田義清君。

○1番（和田義清君） 先ほどちょっと聞き忘れていたのでお伺いしたいんですけども、介護サービスのほうなんです、予算書の293ページなんです、いわゆるおきなぎの地域密着型介護サービス、それと長寿苑等にあります施設介護サービス、それと居宅介護サービスのほうは3つに大まかに分かれておると思うんですけども、前年度の実績を踏まえてのご計画をされておると思うんですけども、わかる範囲とか、後からも資料の提供でも結構なんですけれども、各これの利用者とか利用回数とこれにかかわっておられる従事者の方がわかれば教えていただきたいんですけども、よろしいですか。

○議長（宮下愿吾君） 上山主幹。

○住民生活課主幹（上山富夫君） これらのサービスごとの内容につきましては、毎年、決算附属書のほうに介護サービスの事業について詳細を記載させていただいておりますので、過去のといいますか、まだ24年度の方は精査ができておりませんが、23年度までの分は決算附属書のほうにお示しをさせていただいておるというふうに考えております。

また、従事する人数、サービス提供者側ということだろうというふうに思うんですが、その登録者なり、そこの施設で就業されておる方々の人数ぐらいは把握ができますが、その提示の仕方がこの部分に何人という部分はなかなか提示がしがたいのかなというふうに思っておりますので、そのあたりはちょっとご容赦いただけたらというふうに考えております。

○議長（宮下愿吾君） よろしいですか、和田議員。ほかに質疑ありませんか。3番、濱野茂樹君。

○3番（濱野茂樹君） 確認の意味でご質問させていただきます。

158ページ、159ページ、給与費明細書でございます。そちらの一般職の職員数ですが、ここ近年、毎年増加傾向でございます。18年から21年については集中改革プランで策定されており、今現在調整中ということでございますが、今現在の権限移譲等により職員数がふえているのはわかるんですが、実際に59人、また来年も増やす予定はあるのかどうか、もしおわかりであればお教え願います。

○議長（宮下愿吾君） 泉課長。

○総務課長（泉 良悟君） 濱野議員さんのご質問ですが、現在のところは退職者による補充ということで考えておまして、ここ昨年度、次年度という2カ年間のスパンで見えておまして、その間に何人やめられるか、それに対する補充をどうするか。今の全体の職務のバランスを考えながら人事異動の配置も考えていきたいというふうに考えておりますので、3人、4人増やすとかいうようなことは現状のところは考えていないということで、現状の数字でいきたいと思っております。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ありませんか。3番、濱野茂樹君。

○3番（濱野茂樹君） 単純にいきますと何人要るんですか。59人が必要な人数ということで理解したらよろしいんですか。

○議長（宮下愿吾君） 吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 私が就任したときに公約では多分10名程度減らすというところまで言うたと思うんですね。なったときは78名であって、今68名までやりましたね。公約どおり減らしました、10名。現状でそれでもなかなかそうやってつらい場面もできまして、おおむね

70で今推移させていこうかなと、70でね。思っております。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ありませんか。6番、松山義宗君。

○6番（松山義宗君） この予算を多分町報に載せられると思うんですけども、そのときにひとつお願いしたいんですけども、数字の羅列だけをされるようなことではなくて、家庭の家計簿に例えたようなつくり方を今度ははしていただきたいなと思うんです。数字だけでは、歳出歳入だとか、民生費だとか、そういったのでは町民の方というのはわかりにくいかなと思います。できれば父親の収入が幾らでとか、国をおじいさんに例えておじいさんから借金を年間どれぐらいしているとか、そういった町民に対してすぐわかりやすいような、自主財源が一体どれぐらいあるんだとか、そういったことがわかりやすいようなことを考えていただきたいなと思います。

○議長（宮下愿吾君） 今のは要望でいいですか。要望ですか。

○6番（松山義宗君） 議会だよりではなくて、町報に多分予算を載せられると思いますので。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ありませんか。質疑ありませんか。7番、三野三千彦君。

○7番（三野三千彦君） 前もってたずねたらよかったんですけども、ちょっと教えてほしいと思います。

95ページの一般廃棄物の処理委託費についても一度説明をお願いしたいというふうに思います。

○議長（宮下愿吾君） 上山主幹、どうぞ。

○住民生活課主幹（上山富夫君） 三野議員からのご質問の95ページ、一般廃棄物の処理委託費の件だろうというふうに思います。

本件につきましては、24年度の補正予算でもご報告させていただいてご議決いただき予算をいただいておりますが、本年2月によりやくお話をしていました民間業者の所在地であります三重県伊賀市の許可をいただけたところでございます。24年度分、もうぎりぎりになってしまったんですけども、モデル事業と、パレット事業という意味も含めまして宮津市の清掃工場から出る焼却灰、それから伊根町の不燃ごみについて3月中にコンテナを配置させていただいて、民間委託で処理を1回してみようと思っております。

25年度につきましては、今回の予算計上させていただいている分は、先ほど申し上げました不燃ごみの部分と宮津市の清掃工場から出る焼却灰、これについての民間委託をする予算計上をさせていただいております。

よって、伊根町のもちろん可燃ごみにつきましては、従来どおり25年度も宮津市の清掃工場でお引き受けをいただいて広域ごみ処理をしていく計画でございます。またいわゆる「プ」という区分で伊根町の皆さんから出していただいておりますリサイクルごみ以外のプラスチック類のごみにつきましては、従来どおり伊根町の最終処分場の近くにございます焼却炉で焼却をする現段階では予定でございます。こちらのほうにつきましても、今後、民間委託のほうが妥当であるという結論が出るようなことになりましたら、こちらのほうについても経費、経済的なことも考慮して民間委託のほうに移行していける部分があれば随時検討を進めていきたいというふうに考えております。

ただ、全協でも少し現在の1市2町の広域ごみ処理の計画のご説明をさせていただきました。この4月1日からは一部事務組合が設立するところでございますが、そちらのほうで行うごみ処理も十分考慮・検討しながら伊根町にとってよりよいごみの処理の方法を構築していく必要があるなどというふうに考えておるところでございます。

以上です。

○議長（宮下愿吾君） 7番、三野三千彦君。

○7番（三野三千彦君） ちょっと話は変わるんですが、相当前だったのかな、ごみ問題で委員会等々がつくられ、八木さんが委員長をしていたかなというふうに思っておりますが、そのときにごみについては負担をいただくかという話になっておったんですが、その委員会の中では、議会の中で時期尚早ということで採決ならんときがありました。これから三重県のほうへごみ等々運ぶのに町としては個人には一切負担金は今後ともいただかないということで考えていたらよろしいですか。

○議長（宮下愿吾君） 上山主幹。

○住民生活課主幹（上山富夫君） 現段階におきましては、個人からいただくごみの処理経費の個人からの負担については現段階では考えてございません。

○議長（宮下愿吾君） よろしいですか。ほかに質疑ありませんか。1番、和田義清君。

○1番（和田義清君） 関連質問ですけれども、もしおわかりでしたら、先ほどの不燃ごみと焼却灰、大体年間約どれぐらいの量かおわかりでしたら教えていただきたいんですけども。

○議長（宮下愿吾君） 上山主幹。

○住民生活課主幹（上山富夫君） 25年度で予算計上させていただいております予定では、まず、不燃ごみについては約60tを予定しております。それから焼却灰については約88tを予算計上させていただいております。

ただ、予算計上ということですので、三重県側への申請するに当たって考えられる最大のマックスの予算計上なり許可申請を出してくださいということがありますので、今申し上げましたものは実績からいいますと約1.2倍程度で積算をさせていただいておりますので、そのあたりはご理解いただけたらなというふうに思います。実際には三重県の工場のほうにお支払いする額については実績でお支払いするということは確定しておりますことも申し添えさせていただきます。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ありませんか。6番、松山義宗君。

○6番（松山義宗君） ごみ関連なんですけど、93ページの分別ごみ処理対策事業ですね。

若干の前年度よりも増額が見られると思うんですけど、果たしてこの973万というのが妥当なのかいかなのか。この入札といいますか、指名されるに当たって多分町内のふるさと振興公社さんなんですけれども、競争性を持ってともども発注をされているのか、その辺をお聞かせ願えますか。

○議長（宮下愿吾君） 上山主幹。

○住民生活課主幹（上山富夫君） 分別ごみの収集業務に係る部分かなというふうに思っております。

分別ごみの収集業務につきましては513万2,000円を計上させていただいている分、この部分がふるさと振興公社さんに現在は委託を、お世話になっておる部分でございます。また分別ごみの処理業務、この310万のほうにつきましては宮津市へお支払いさせていただいております。

この分別ごみの513万2,000円につきましては、伊根町ではふるさと振興公社さんに随契という形で現在は契約をさせていただいております。分別ごみ、ほかのごみの収集業務についても同様のことが言えると思うんですけども、なかなかこれだけの額で参入いただける業者がないものというふうに伊根町のほうは考えておまして、近隣の市町等の状況も研究もさせていただきましたけれども、この額でとてもじゃないですがなかなか参入いただけないものというふうに考えておりますので、現段階では随契ということで契約をお願いしておるところでございます。

○議長（宮下愿吾君） 6番、松山義宗君。

○6番（松山義宗君） それであればどうでしょうね、若干上げることができないですかね。当然安い金額で受けてしまうということは余計なお世話かもしれませんが、当然安い賃金で過酷な労働をされているんじゃないかと思うんですね。当然これだけの業務ではなくていろんなことも複合的にやってはおられるんでしょうけれども、他町と比べて随分安いということであれば、標準とはいかなくても若干金額を検討されるというのも1つかなというふうに私は思うんですがいかがですか。

○議長（宮下愿吾君） 上山主幹。

○住民生活課主幹（上山富夫君） この業務につきましては、いろいろなし尿処理も含めまして収集のボリュームが大きくなったり小さくなったりするということもございまして、今後もそのあたりも十分検討させていただいて、適正な業務単価の設定について進めさせていただきたいと思っております。

○議長（宮下愿吾君） 暫時休憩をいたします。

休憩 10時04分

再開 10時06分

○議長（宮下愿吾君） 再開をいたします。休憩前に引き続き会議を開きます。

質疑ありませんか。7番、三野三千彦君。

○7番（三野三千彦君） 19ページの漁港使用料のうちの水域占用料についてお尋ねしたいと思います。

このものについては伊根漁港内だろうというふうに思っておりますし、いわゆる今回減ってはきておるんですが、何人ほどおられるのか。また独占そのものほどの範囲までが独占として認めるか。いわゆる養殖等々扱おうと、そういうふうな方向に見ていないのかどうか、わかれば教えてほしいというふうに思います。

○議長（宮下愿吾君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） この水域占用の数につきましては後ほど報告させていただきたいと存じます。ほとんどが個人で自宅前の護岸が崩れそうになっているのでその前に護岸を占用して水域占用をして護岸の増強を行ったというのがほとんどであります。そのほかといたしましては栈橋でありますとか、それから一部遊覧船等の業者の水域占用、そのような占用でございまして養殖については水域占用料は頂戴しておりません。

○議長（宮下愿吾君） 7番、三野三千彦君。

○7番（三野三千彦君） 金額が減っておるということは護岸が直ったおかげで減ったということですか。

○議長（宮下愿吾君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） はい、議員おっしゃるとおり、海岸保全施設で占用されていた箇所新たに護岸を整備した場合は、そこは占用でなくなりますので減になっております。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ありませんか。質疑がないようではありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。

暫時休憩いたします。

休憩 10時09分

再開 10時23分

○議長（宮下愿吾君） 再開をいたします。休憩前に引き続き会議を開きます。

先ほどの三野議員の質問に対して答弁保留となっていました答弁をお願いいたします。白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） 失礼いたします。

漁港使用料の件数でございます。25年2月現在と同数の32件を予定しております。

○議長（宮下愿吾君） ほかに質疑ありませんね。7番、三野三千彦君。

○7番（三野三千彦君） ちなみに更新は何年ですか、これは。

○議長（宮下愿吾君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） 3年ごとの更新としております。

○議長（宮下愿吾君） それでは、あと質疑がないようでありますので、質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（宮下愿吾君） 異議なしと認めます。

これで平成25年度伊根町一般会計予算ほか7特別会計予算案全ての質疑を終わります。

◎ 散 会

○議長（宮下愿吾君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれで散会をいたします。

散会 10時24分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

伊根町議会議長

署名議員

署名議員